

鈴木三重吉と

企画
展示



「赤い鳥」

平成 22 年 12 月 8 日(水)～平成 23 年 1 月 13 日(木)

入場
無料

会期中の休館日 12 月 21、23、25、26 日

年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)、1 月 10 日

9 : 00～16 : 30 (土・日は 10 : 15～)

会場●広島大学中央図書館「地域・国際交流プラザ」

鈴木三重吉(広島市出身)が主宰となり、大正 7(1918)年に創刊した児童雑誌「赤い鳥」全 196 冊からは多くの名作童話や童謡とともに、新しい作家や画家たちも誕生しました。本展では、広島市立中央図書館の特別コレクションの一つである、広島文学資料室の

鈴木三重吉の業績と魅力をご紹介します。

日本の近代文化の礎を築いたと評され、
今なお輝き続ける鈴木三重吉と「赤い鳥」の
世界をお楽しみください。



鈴木三重吉
(大正 7 年)



主催：広島市立中央図書館

協力：広島大学図書館

●問い合わせ先●

広島市立中央図書館 tel 082-222-5542

